

- ◆「5・7・5」や「8・6・8」に近いものにする、口にしやすい、耳に残りやすい。
- ◆“高浜らしい”が一番大事だが、「らしい」とは何なのか。
- ◆夢のないところに発展はない。資源がないと言っているだけでは“ないものねだり”になってしまう。
そういう地域は、やがて衰退していく。
- ◆外部からの評価が正しくない(高浜のことが正しく伝わっていない)のなら、その評価を変えるつもりで。外にどう見せるかも大事。
- ◆最大多数で意見を集めると、ありふれた無個性なものになる。何か1つ「夢」を絞り込むと、シャープでいいキャッチコピーになる。
- ◆意見をけずって丸くして、批判から逃げるのではなく、角を尖らせて個性的にすることで、外に攻める。角のあるダイヤモンドは輝きがあるが、角をけずったらただの丸い石になってしまう。
- ◆3つの観点でどんな合言葉がいいかを考えるとよい。
 - ①どういう方向に向かって進んでいきたいのかという「方向性」「夢」「ビジョン」
 - ②「方向性」「夢」「ビジョン」を実現するための「つながり」「内部資源」
 - ③外から見た時に高浜市がどう見られているかという「外部評価」